

大腸がんにも有効な内視鏡検査 リスクに応じた間隔で受診を

—9月1日に開院されたそうですね。

尾田 これまでの経験と実績を生かし、内視鏡精密検査による早期がん発見と手術、がん予防に力を入れたいと思っています。

—日本では大腸がんが増えていると聞きます。

尾田 最新のがん統計によると、大腸がんの罹患数は男性は2位、女性は1位。死亡数で見ると、男性は4位、女性は1位です。日本人の食生活の欧米化に伴って増え続け、1987年には罹患率がアメリカに並びました。

—大腸がんを早期発見するためにはどうすればいいですか。

尾田 便潜血検査を毎年受ければ、大腸がんによる死亡を6割抑制することができるというデータがあります。大腸内視鏡の場合は、適正な間隔で受ければ、死亡は9割、罹患は6割抑制できます。大腸がんになり始めるのは、50歳すぎくらいからですから、40歳代くらいで一度内視鏡を受けられることをおすすめします。内視鏡で微小な大腸がんが早期に発見できれば、お腹を切ら



尾田 恭 院長

日本内科学会所属、
日本消化管学会所属・本会評議員、
日本消化器内視鏡学会所属・本会評議員

ない内視鏡手術により、完治する可能性も高くなります。その後は、その方のリスクにより、適正な間隔で検査を受けることをおすすめします。リスクは、ポリープの数や大きさ、家族歴などによって判断します。2~3年おきの内視鏡検査でいい方もいれば、毎年受けた方がいい方もいらっしゃいます。



病院概要

〒860-0812 熊本市南熊本1-9-25 ACTY熊本2F

☎096-375-0028

診療受付時間 平日 8:30~12:30、15:00~18:00
(水曜は~19:00)

土曜 8:30~15:00

休診日 日曜・祝休日

ホームページ <http://www.oda-gi-clinic.com>

